

区分・種別	県指定天然記念物		
名称	みなみがき 南柿		
所在地	松山市本谷		
所有者	雲門寺	管理団体	
指定年月日	昭和34年3月31日		
解説	<p>雲門寺の境内、日当たりのよい前庭に高々と枝を張っている南柿と呼ばれるカキの木がある。根回り4.31m、目通り2.0m、樹高25mにも及ぶ。地上8m付近までは、ほぼまっすぐに生長し、枝張りも20mに達する。</p> <p>南柿の名は、横山城主であった南通具が小早川隆景との戦いに敗れてこの地を去るとき、好んで食していたカキを南氏の菩提寺であるこの寺の興隆を祈念して植えたと伝えられていることに由来している。</p> <p>のち火災に遭い、東側半分ほどは枝葉が衰え枯死寸前となっていたが、現在は回復し樹勢も旺盛で、老樹の威風を見せている。</p>		

